

平成30年度 市政懇談会
【意見・質問・提言等】

No.	大分類	小分類	意見・質問等	回答	会場別	回答者
1	保健福祉	国保病院	富山国保病院の今後のあり方について、介護ヘルパー人材不足が社会問題となっている中、介護施設としての将来をどう考えていますか。	国保病院は、2年程前から経営状況が急速に悪化しており、医療従事者の超過勤務等への対応等の現状の中で、24時間365日の救急業務を担うに3名の医師では限界があり、安房地域医療センターを運営している太陽会と地域医療連携推進法人を設立し、地域に必要な医療の充実を目指し、医療機関として継続して運営していく検討をしています。介護現場での人材不足については、国にとって大きな問題であり、処遇改善等、経営現場と一体となった改善が必要と認識しています。	10/10 健田	市長
2	学校教育	教育	教育長が務めている内閣府の教育再生実行諮問会議は、どのような会議ですか。	内閣総理大臣直属の諮問会議で、これまで10回の提言をしています。今私が担当して協議している内容は、高等学校の教育のあり方です。	10/10 健田	教育長
3	学校教育	教育	学校でのいじめにSNS等の言葉の暴力があり自殺者が増えていますが、教育長はいじめ問題をどう考えていますか。	本市では、事象は起きていませんが、先生方には、いじめはどこでも起こり得るということで子どもへの日々の言葉掛けや表情を見るよう徹底します。	10/10 健田	教育長
4	市政一般	職員	前朝夷行政センター所長の飲酒運転による懲戒免職について、市は、どのような対処をしましたか。一緒に宴会をしていたメンバーが、懲戒処分の審査委員会と同じでは、おかしくないか。	不祥事について申し訳なく思っています。幹部職員の懇親会ではありますが、酒が入れば車を運転しないことは一般常識であり、自己責任と考えます。こうしたことを踏まえ、懲戒処分を決定しました。	10/10 健田	市長
5	保健福祉	高齢化対策	私の地区の高齢化率は60%を超えています。体が不自由な人へのフォロー以外に、まだ元気な高齢者へのフォローは。買物弱者、通院への補助が知られていません。通販、コンビニでの移動販売や宅配業者の紹介等まとめていますか。	・外出支援は、65歳以上の方で条件に該当する者にバス券・タクシー券を交付しています。高齢者サロンが市内19箇所あり、参加を促し、保健師、管理栄養士を派遣して体操等を行うことで、健康寿命を延ばす活動を行っています。コンビニ宅配については、ご意見を参考に検討したい。 ・移動困難者への対応は、予算を割いて公共交通機関の維持に努めていきたい。社会福祉協議会ではボランティア移送を実施。宅配に関しては、商工会で、手上げ方式で宅配できる商店を募り、リストを作って配布しています。	10/10 健田	保健福祉部長 市長
6	道路交通	道路	パチンコ店近くの踏切が狭くて危ない。県道と交差しており、交通量が多く、小学生も徒歩で渡っています。車で渡るときも、駅方面へ曲がる線路と平行する道路に段差があり、危ない。早急に改善をお願いしたい。	県道の管理は、安房土木事務所が行っていますが、区長から要望を受け、市から県へ改善要望をしています。千倉小学校の安全点検の中で、学校、警察、県、市が現地を立会い、確認しています。今後とも継続して要望活動をしていきます。	10/10 健田	建設環境部長
7	建設環境	市営住宅	市営住宅の建築費80万円について、整備費全体を坪で割って80万円という説明がありました。違うのでは。確認したい。	総事業費約2億4千万円、面積は、1戸当たり50㎡で16戸、共有スペースを含め、約300坪となります。	10/10 健田	建設環境部長

平成30年度 市政懇談会
【意見・質問・提言等】

No.	大分類	小分類	意見・質問等	回答	会場別	回答者
8	市政一般	将来像	人口3万人維持は、これらの施策で達成できるのでしょうか。10年先に効果があるか。8千人減り市民が点在する状況を想定した施策を行うべきではないか。先回りして学校等をコンパクトに統合するなど。	ハードルは高いが、目標に向かって政策的に進めていきたい。推計値は持っており、現実に対しては、若年人口増加に限ったことではなく、高齢化への対応等、未来への十分な対応をしていきたい。人口構造上、2035年を転換点に、高齢者の人口も減少していくと言われており、市としても公共施設の統廃合等、強力に進めていきます。	10/10 健田	市長
9	市政一般	施設管理	公共施設の使い方。ゆらりは、風呂を使っている人が優先で、団体の利用に制限があるのでは、条例がおかしい。指定管理の受託者が説明責任を果たしていません。	指定管理の指定は、市長の責任において行っていますが、施設の貸出は、現場サイドでルールに基づいて行っています。	10/10 健田	市長
10	社会教育	施設整備	コミュニティセンター(旧忽戸小)への希望があれば出して欲しいという市からの要請に対して、建設して欲しい要望書を出しました。代用の保健センターでは、活動上支障があるので、是非建設して欲しい。	公民館活動、文化活動ができる場所として、朝夷幼稚園跡地、忽戸小学校跡地と2回提案し、何度も要望意見を伺い話し合いを持ってきました。しかし、諸事情で断念せざるを得ませんでした。教育委員会としても建設したい思いがあります。	10/10 健田	教育長
11	消防防災	避難所	避難所が朝夷行政センターから保健センターに変更になったいきさつは。避難者は何人いましたか。避難所は、何も無い会議室で不満の声を聞きました。備蓄品はあるのに、自分で持って来るようにとはどういうことですか。	・避難者の立場に立ち、くつろいでいただける和室に変更しました。備蓄品は、地震、津波など大規模な災害を想定したもので、台風のような災害は、1～2日で収まる災害で、早めに高齢者等避難開始情報を流し、食料はなるべく自分で準備するようお願いしています。毛布は用意しています。避難所に情報が入らないという指摘があり、テレビ、ラジオ、受信機を配置することとしました。避難者は、台風24号の時、市全体で46名、千倉地区では13名いました。 ・地震津波は突然来るので準備はできない。台風の場合は、予想ができ、早めに対策をとることは、自助の根本です。皆にお願いしますし、子どもたちにも伝えていかなければいけない。市に備蓄はありますが、基本的には、1人ひとりが用意して避難することが一番肝要なこととご理解いただきたい。	10/10 健田	市民生活部長 教育長
12	保健福祉	社会福祉	民生委員の仕事に地元の生活困窮者に関して意見するものがあります。適任者をお願いしています。生保支給について本来であれば地域の民生委員を通じて申請するのが筋道と考えますが、今は、民生委員の意見はどちらでもよく、役所に行けば認定され、事後報告となっているので軽視という声が聞こえてきます。けじめをつけて欲しい。	ご意見として承ります。生保の件では、民生委員と関係を持ちたくないという理由で直接役所に来る方もいます。民生委員からこうした声があるということで、部署内で検討します。	10/10 健田	保健福祉部長
13	保健福祉	社会福祉	民生委員がどこにいるか知らない人、個人情報の関係から、知られたくないという民生委員もいる。民生委員とコンタクトをとれず、直接行政に行き申請する人も多い。民生委員がしつこく状況を聞くことを怒っている生保の方、職員がしつこく状況を聞くことから生保を受けることがいやだという人、民生委員が来ないという人もいます。生保受給者は現在何人いますか。また、財産調査等に行政の行きすぎはないですか。	生活保護は、平成29年度末で278世帯331人が受給されています。財産調査は、金融機関に照会をかける。保護決定後もケースワーカーが訪問して普段の生活を伺っています。受ける側の意識もあると思いますが決してしつこいということはないと考えています。部署内で話をしていきたい。	10/10 健田	保健福祉部長

平成30年度 市政懇談会
【意見・質問・提言等】

No.	大分類	小分類	意見・質問等	回答	会場別	回答者
14	市政一般	職員	職員の飲酒運転に関し、懲戒処分の基準における飲酒運転の「同乗者等」には、懇親会に参加した職員も含まれると私は解釈しますが、当該職員の道義的責任と社会的責任をどう考えていますか。	飲酒運転を知らずながら同乗している、飲酒運転をしようとしている者を止めない、咎めない者を想定しています。行政処分については、きちんと事前に決めておくというルールがあります。他自治体で職員全員に対し、一定期間宴会を禁止、自粛を呼びかけた例があります。私どもでも検討しましたが、商店が疲弊する等の新聞報道もあり行いませんでした。道義的社会的責任は、違法行為を犯した者への処分を厳格に行うこと、市職員には、二度とこのようなことが無いよう改めて徹底をしました。	10/12 富山	副市長
15	消防防災	避難所	災害についてこの地域では、予測できない大地震による津波が一番心配です。津波想定高はどの程度としていますか。ふれあいコミュニティセンターは、日中開いていますが、夜間はどうかやって入ったらよいか。屋上に上がれる外階段を要望します。	・津波高は、元禄地震を基に2.3～2.9m、到達時間は、23.3分～25.7分を想定しています。津波避難ビル協定では、葵の園、ろくや、グランビュー岩井、甚五郎があります。 ・鍵の開け閉めは担当者が参集できるかという懸念もあり、輻輳的な対策を取らなければなりません。ご要望として承り、引き続き検討します。	10/12 富山	市民生活部長 市長
16	消防防災	防災	北海道で山林が崩れた、こちらの山林はどうか。少子高齢化により管理が手薄になっているのでは。	山林について、土砂災害警戒区域が市内103箇所指定されています。先日の台風では、気象庁から土砂災害警戒情報が発令され、市では警戒区域に避難勧告を発令する対応を行いました。	10/12 富山	市民生活部長
17	市政一般	財産管理	八束の山林を当初600円/m ² だったものを200円/m ² で売った経緯、目的は。現在はどのようになっていますか。	ドライブコースを建設する企業に売却しました。経緯については、合併前の富浦町が取得するにあたり、当時、適正な価格で購入、譲渡を受ける、あるいは交換しているものと認識しています。今回の譲渡に当たっては、きちんと不動産鑑定評価を行い、適正な金額で売却しています。	10/12 富山	市長
18	消防防災	防災訓練	避難訓練がマンネリ化しています。今年も同じであれば緊張感がない。数年に1回はやり方や避難場所を変える等、備蓄品は区でも購入していますが、これを区民に配布するとか、市としてやる気があるのかと感じます。旧富山小体育館を津波風水害の避難場所として環境整備をお願いしたい。	大切な事はより高い所へより早く逃げる意識です。地区防災訓練は、自主防災組織及び消防団の話し合いで決めています。市はアドバイスする立場であり支援をしていきたい。賞味期限切れの備蓄品は、区にあれば、訓練で提供していただき、購入は、毎年経費の1/2上限20万円の助成をします。市の備蓄品は、人口の2割の3日分。期限切れは毎年出ており、活用希望があれば、消防防災課までお願いします。突発的大災害時における広域避難所は、市内29箇所を指定。富山ふれあいコミュニティセンター、岩井体育館、平群体育館、富山学園となります。但し、富山ふれあいコミュニティセンターと岩井体育館は、海拔の関係で津波時は不適となっています。	10/12 富山	市民生活部長
19	子育て支援	公園整備	公園が無い。自然に恵まれているという話を聞くが遊ぶ場所がありますか。多目的グラウンドは団体には使い勝手が良いが、個人は使いづらい。個人でも使えるようにお願いしたい。	子どもの遊び場について、幼稚園、保育所、学校等の園庭、校庭は、普段の日も土日も開放しています。学校を通して周知していきたい。9時から18時まで。多目的グラウンドについても団体使用が無い日は、地元子どもたちが遊んでいるところを止めるつもりはありません。	10/12 富山	教育長

平成30年度 市政懇談会
【意見・質問・提言等】

No.	大分類	小分類	意見・質問等	回答	会場別	回答者
20	社会教育	施設管理	ここのホールは、使用料1時間1100円、踊りやフラダンス等で舞台のみ使用でも同額。毎月1万円近く、年間10万円を超える使用料を払っている団体があります。文化協会に加入しているメリットがないと抜けていく例が他の支部であり。地域振興行事や、富山学園行事にも協力しています。生涯学習の一環であり、あまり負担がかからないよう地域協力団体には、1/2減額等の検討をお願いします。	活動に感謝します。子ども、PTAについては、有料から無料に見直してきました。今回のケースについて、改めて関係部署と協議していきたい。	10/12 富山	教育長
21	社会教育	公園整備	市内には大きな公園や健康づくりの施設が無い。外周をランニングができる箇所等の検討を。	都市部は、都市計画法に基づく公園がありますが、本市には無い。小さな児童公園がそれぞれの地区にある程度。自然環境が公園という考え方もありますが、最近、要望があることは事実であり、市長として考えています。しかし、その整備には、場所の確保や予算を伴い、結論には至っていません。	10/12 富山	市長
22	消防防災	避難所	富浦の人から聞きましたが台風時避難の放送があり、市役所へ行ったところ、机と椅子だけで、毛布も水もなく、驚いて家に帰ったとのこと。毛布、水を備えて欲しい。	富浦地区では連携や管理がしやすいことから、一時的な避難所を市役所に設定していました。ご指摘のとおり避難所の環境が悪いとのことで、今後は、市民の目線に立って広い和室があるとみうら元気俱樂部を避難所に設定します。台風等は、明るいうちに避難準備、高齢者等避難開始の発令をしていますので、できるだけ身の回りの食料、飲料はご自分で用意願います。毛布は、市で用意します。備蓄品は、突発的な大規模災害を想定したものです。ご理解をお願いします。	10/12 富山	市民生活部長
23	建設環境	ごみ処理施設	自分たちの出したごみは、自分たちのところで処分するのが原則だと思います。ごみ処理施設は、君津4市の整備に乗った場合、個人のごみの出し忘れや大量のごみの持込みはどうなるのでしょうか。大規模の施設ができれば減量化に逆行する動きが出てきます。北海道は、停電や炉が故障して、街中がゴミだらけの状況になりました。今あるところを改修や建て替える必要があるのではないかと。費用比較はありますか。	細かくは決まっていますが、そうした点を踏まえ、中継施設を地域内に造る予定です。これからも全体の減量化は意識して取り組めます。災害時、想定される範囲については、どこにどんな整備をしてもあり得ることで、完璧にすることは不可能です。安全性、経済的な施設を実現していきたい。費用比較資料はあり、議会にきちんと説明しています。	10/12 富山	市長
24	道路交通	道路	県道鴨川富山線のセンターラインを新しく整備していただき、平群祭礼に間に合いました。感謝します。		10/12 富山	回答なし
25	子育て支援	子育て支援	子育て支援について、問題点と市民が協力できることは。	保育所幼稚園に関して預り保育、学童保育を実施しています。人材不足により、保育時間に延長等についての課題があり、65歳以上の人にも働いていただいています。	10/12 富山	教育長
26	農林水産	有害鳥獣対策	サル被害についての現状と問題点は。	捕獲は、鉄砲によるしかなく、イノシシに比べなかなか捕れないのが現状です。	10/12 富山	農林水産部長

平成30年度 市政懇談会
【意見・質問・提言等】

No.	大分類	小分類	意見・質問等	回答	会場別	回答者
27	市政一般	財政	市の財政は健全で安心して下さいとの市長の説明がありましたが、国の借金は、約1千兆円。のうのとして良いのかと思っています。市の予算の3/4は、国からの借金、危ない船に乗って安心して下さいと言っているように聞こえます。国民として国に働きかける方法がありますか。	国の将来を考える視点を持ちながらも、市としての将来の責任を私は任されています。国の支出に放漫なところや無駄なところは、申し上げていくが、現制度の中で市として有利な交付金補助金を獲得することは大事なことと考えます。	10/12 富山	市長
28	消防防災	広域分署	牧田地区に安房広域消防分署が移転することについて同区を対象に説明会がありました。既に水道管工事が始まっています。開催時期が遅い。部長から「消防署、救急車サイレンはすぐ慣れてしまいますよ。」との暴言がありました。踏切より海側に建設するのはなぜか。土地所有者との癒着があるのですか。	移転があった和田、白浜分遣所について近隣から特にサイレンの苦情は来ていないことを確認し、皆様には、あまり気にならないのでは、と申し上げました。建設地は、消防署と市役所候補地を全部廻り、踏切より海側は消防本部の条件です。民家が海側の方が多いこと等が理由です。候補地は、1箇所目を断られ、現予定地でも2度断られ、最終的に内諾いただいた段階です。金額も決定していません。	10/15 七浦忽戸朝夷	市民生活部長
29	市政一般	職員	飲酒運転で懲戒免職の事件がありました。その懇親会に一緒にいた人は、懲罰委員会出席したメンバーであるならば、おかしい。普通、第三者委員会がやるべき。一緒に飲んでいた職員の処分はないのですか。処分基準を決めておくべき。	出席者は基本各部長です。飲酒運転職員には、懲戒免職として厳正に処分しました。飲酒運転は厳に慎むことを本来指導する立場の職員が、犯したことは遺憾であります。本市に処分基準はあり、全国的なものと同様のものです。同席職員の処分について各自治体の事例を調べましたが、見当たりませんでした。他自治体で、当面酒席を自粛した例がありましたが、経済への影響が大きいという報道もあり、本市は行っていません。	10/15 七浦忽戸朝夷	副市長
30	市政一般	空き公共施設	旧忽戸小学校利活用の公募について、財産の価値を教えて欲しい。施設の維持管理を利用者負担とありますが、無償貸与する考えですか。提案内容に対する審査の流れ、審査項目、審査委員は。今後、複数の応募の全てを市が使用、二次的使用することを許諾するという事は、著作権侵害に当たると考えます。3年間無償貸与が14件あると聞いています。1社だけの提案で決定があるかもしれない。審査項目、委員名もわからず、点数だけは示されて、採用となっていれば、事前に決まっていたのではないかと疑います。	・現時点では評価額は、算定していません。利用者負担についても今はアイデア募集段階で、アイデアの中で検討していきます。窓口は教育総務課で、アイデアを取りまとめます。審査組織について決めていませんが、庁内に公共施設の再編に係る検討委員会等組織もあるので、そのような所で厳密に審査していきたい。著作権については、採択された場合に使用する一般に行われている方法を考えています。 ・忽戸小跡地については、これまで地元要望を伺っており、それを大事にすること、新しい提案があった場合は、地元の方々の理解を得られるように進めたい。	10/15 七浦忽戸朝夷	教育次長 教育長
31	建設環境	ごみ処理施設	ごみ処理場は、2市1町で事業研究すると安房広域のホームページにあります。20年間の比較表があり、従来型は、上総4市と比べ9倍近い経費がかかるとなっています。根拠がよくわからない。きちんと教えていただきたい。安房広域で議論した内容を教えて欲しい。住民説明はいつごろ実施されますか。処理方法等住民が理解すべきではないでしょうか。	9倍についてはわかりません。どんな資料をお持ちですか。20年間のランニングコストの積算根拠資料は、持っています。詳細は、安房広域にお問い合わせください。広域全員協議会での話は、2市1町のごみ処理場整備について、調査した結果、上総4市の事業に加わった方がメリットがあるという結論に至り、申入れをすることに了解を得ました。上総4市のごみ処理場に加わるとしても、市内には、中継施設を建設する必要があります。これに関係がある住民の方への説明等、必要に応じて住民説明を考えます。議会の皆様と協議を進めていきたい。	10/15 七浦忽戸朝夷	市長
32	消防防災	広域分署	牧田に建設する消防分署について千倉地区の住民が誰でも参加できる説明会を要望します。		10/15 七浦忽戸朝夷	回答なし

平成30年度 市政懇談会
【意見・質問・提言等】

No.	大分類	小分類	意見・質問等	回答	会場別	回答者
33	道路交通	公共交通	市、地域連携して経済の活性化を考えているということですが、バス路線等公共交通が間引きされていく現実と矛盾があり、噛み合っていません。大災害時にバス路線だけに頼ってもいけないと思います。	JR内房線の利便性向上は、千葉県知事をトップとするJR複線化期成同盟会等を通じて要望しています。高速バスは、需要が見込め上向いており、通勤定期制度を要望し採用に至っていません。地域路線バスは、国等から補助金を赤字補てんし、運行していただいています。運行廃止の協議が持ち込まれている事実はありませんが、市は、利便性を損なわれないよう協議しています。成果は難しいが、交通弱者への利便性向上に努めていきたい。	10/15 七浦 忽戸 朝夷	市長
34	商工観光	観光振興	海景色や地域の祭り等の文化とコラボして観光列車を南房総市、館山市等安房地域で連携して導入する可能性は。市長が牽引役になって欲しい。	初日の出列車、サイクリングのためのBBベースという列車を運行していただいています。定期運行ではありません。JRとは、連携して一緒に取り組んでいます。協議の中でアイデアを提案してまいります。	10/17 三芳	商工観光部長
35	道路交通	広域農道	広域農道について大津の里から三芳までを先に開通することはできないですか。開通により道の駅の利用者の増加にもつながります。	・今年度から富浦地区のJR内房線を横断するトンネル工事を約4年かけて実施する計画になっています。その後、富浦から三芳地区の工事を実施します。国、県に早期完成の要望活動をしています。 ・全体整備には多大な費用投入が必要であり、国県の予算の中で、年次計画で進めるため10年はかかるのではないかと。現状部分供用は進めています。	10/17 三芳	農林水産部長 市長
36	建設環境	河川環境	前回、山名川に桜の苗木を植えさせて欲しいという要望をしました。市からは、区民の合意及び責任という条件が付されたことから、総会に諮る必要があります。8月1日の総会に提案しましたが、採択されませんでした。	2級河川、千葉県管理、桜の植栽要望は、県へお願いします。山名川改修計画の事業を実施中。地元区からは、増水の危険性の改善要望を伺っています。下流から上流に向けて整備を進めています。	10/17 三芳	建設環境部長
37	社会教育	施設整備	富山には多目的グラウンドが整備される中、三芳には、火葬場、し尿処理場ができ、公園や多目的グラウンドがないことはさみしい。学校グラウンドにバックネットが無いのは、三芳小学校だけでは、もう少し、高齢者や子供の健康づくりの場があれば。	健康づくりは大事だと考えています。旧町村に同じようにということは難しい。バックネットは、各地区学校の設置状況や必要性を確認します。	10/17 三芳	教育長
38	市政一般	空き公共施設	旧三芳幼稚園跡地の活用計画は。	敷地内に国、県有地が含まれており、この整理が終わったら、その有効活用について検討していきたい。	10/17 三芳	教育次長
39	商工観光	観光振興	観光資源が多くあるが、その特色が見過ごされています。他県や海外から人を呼んで評価してもらうモニター制度を行うような機会はどうか。旧平群小に自転車レンタル団体があり、市ならではの「トレイルランレース」などを企画していただけないか。	観光資源としては、原岡棧橋がSNS等で評判になり多くの観光客が来訪しています。常に資源の掘り起しに努めており、モニターツアーの事業も試行錯誤しながら実施しています。サイクリング事業は、平群保育園をサイクリングの拠点としています。競技チーム監督から、この地域がサイクリングに適しているという言葉をいただき、可能性を検証する事業展開をしています。	10/17 三芳	商工観光部長
40	子育て支援	公園整備	小さい子どもをもつ世代が移住しようにも、児童公園が整備されていません。遊具が撤去されても新設されません。園庭開放も保育園児が寝ているので静かにと言われたり、校庭についても土日は、団体が使用する地域行事があり制限されています。	あえて整備するというよりも環境自体が公園という考え方もありますが、他地区からも意見をいただいております。ご要望として承ります。	10/17 三芳	市長

平成30年度 市政懇談会
【意見・質問・提言等】

No.	大分類	小分類	意見・質問等	回答	会場別	回答者
41	市政一般	将来像	合併から13年、いまだに各地域ごとで、一体化したらどうでしょうか。三芳は、駅・国道は無いが、高齢化率は低い。市の中心で若者が住みやすいことを重点的に考えて取り上げて欲しい。南房総、鋸南の人口減少が著しい。企業誘致は、本市だけでなく、商業圏であると館山市と連携して欲しい。安房1本化も踏まえ将来展望を考えて欲しい。	人口増対策としてUIターンの取り組みは、市単独でも近隣市町と一緒に取り組んでいます。企業誘致に関し、空き公共施設等を再活用することについては、市固有の課題であり、状況に応じて推進していきたい。地域行事は、それぞれ個性があり、全体イベントに引き上げたケースもあります。新たな市全体イベントは具体的なものはないが、住民からの意見も必要です。本市は、中心市街地を特定することはできません。地域それぞれを特性にあったゾーンとして磨きをかけていきたい。	10/17 三芳	市長
42	市政一般	市庁舎	市長は、以前市庁舎を一本化する話をしていますが、先ほどの話の中で本庁舎の耐震化工事を行うとのこと。いつまでも分庁舎を設けているのは非効率ではないでしょうか。	新庁舎建設は、3期目任期中真剣に検討しましたが、結果的には事業費50～60億円もの負担は、市財政圧迫要因になり、建設は当面行いません。現庁舎を暫く使用していく以上、耐震性の問題等で改修工事を行うこととしました。効率からしたら1つにすることが市民の利便性向上につながると思いますが、財政的な問題から、ご理解いただきたい。	10/17 三芳	市長
43	道路交通	道路	通学する県道和田丸山館山線三芳小学校までの安全対策要望書を受理していただきました。対応をよろしくお願いします。	管理する千葉県に安全対策ということで要望書を出します。国道410号交差点から池之内までのセンターラインについて、改良工事が進んでいます。計画等長い期間となり、近隣市との連携もしながら要望していきます。	10/17 三芳	建設環境部長
44	商工観光	観光振興	日東バスが「らづビズ」と連携して、亀山湖等へ地域着地型密着ツアーを始めました。情報収集して南房総市も連携してツアーを実施して欲しい。	・観光事業は近隣市町と一緒に取り組んでいきたい。観光列車についても優良事例を参考に話し合っていきたい。バス事業者ともウィンウィンの関係を保ちながら様々な連携をしていきたい。 ・観光プロモーション協議会の中には、交通事業者、宿泊事業者、道の駅、観光農業者等が入っており連携事業を進めています。一般社団法人化した観光協会が、旅行業を取得しており、らづビズについて参考になると思いますので、取材していきたい。	10/17 三芳	市長 商工観光部長
45	道路交通	道路	・国道が勝岩トンネルから南は交通量があり、狭く自転車や徒歩は大変怖いので歩道を整備して欲しい。4、5年でお願いしたい。 ・地権者には、ケチらないでお金を出して進めて欲しい。	・国道127号の安全対策は、千葉国道事務所が、富浦小から坂下トンネルまで改良工事を実施しました。現在南無谷地区において調査を行っています。岩井地区は、地元要望がありましたが、歩道をつくるには、周辺土地の提供が必要となります。地元の協力を得ながら要望活動を継続していきます。 ・税金により事業を行う以上、説明責任が生じ、適正価格で買収することになります。	10/19 富浦	建設環境部長
46	農林水産	有害鳥獣対策	獣被害について特にサルによる枇杷、みかん、ソラマメ、家の屋根への被害があります。市だけでなく、県に働きかけをして欲しい。	捕獲は、有害鳥獣対策協議会を中心に捕獲活動をしていただいています。逃げ足が早く、捕獲は成果が上がらない状況。行動範囲が広がっています。サルが来たら追い払い等協力をお願いします。	10/19 富浦	農林水産部長

平成30年度 市政懇談会
【意見・質問・提言等】

No.	大分類	小分類	意見・質問等	回答	会場別	回答者
47	市議会	議員定数	議員が20名は少なすぎる。今まで1つの町で20名前後いました。市内津々浦々まで政治ができるのか、私たちの意見が本当に届くのか非常に心配。費用がかかるというが、市民の安心安全を考えれば増やしても良い。	議員定数は、人口等市の規模から決まってきます。現在18名ですが、今年の選挙前に議員の皆さんで調査特別委員会を設置し、協議した結果、18名となっています。	10/19 富浦	議会事務局長
48	消防防災	避難所	台風24号の際、90歳の独居高齢者を富浦本庁に避難させました。場所が事務室で唾然としました、毛布も無い場所だったので、毛布と座布団を自宅から持ってきました。避難者に乞食のようだと思わせて良いのでしょうか。なぜ、最初から元氣俱樂部を避難所にしていなかったのですか。食料、着るものを持って来てでは、高齢者は、動けません。最低限のものは市で準備して欲しい。	・本庁内の一室を避難所としたのは、防災担当職員が詰めており、いざという時の対応もできることから選んでいました。台風24号の避難状況、反省点を踏まえ、変更し、市政懇談会は、ちょうど良いタイミングでした。今後、周知していきます。 ・共助にご協力ありがとうございます。市の食料の備蓄は、人口の2割の3日分、地震津波のような突発的災害時に広域避難所を開けた場合のために用意しています。今回の台風では、十分明るい天気の荒れないうちから、避難を呼びかけており、食料水等必要な準備をお願いします。毛布は、避難所に用意があります。	10/19 富浦	市長 市民生活部長
49	子育て支援	公園整備	子育て世代に選ばれるまちを目指すとともに、遊び場が無い。公園にあった遊具は撤去され今は家が建っている。旧富浦幼稚園の開放は、1週間に2時間のみで自由に入れません。幼稚園跡地は今後どうする考えですか。	・子どもたちにとっての遊び場という声は、いろいろなところから伺っています。環境整備について改めて検討していきます。児童公園の古い遊具については管理上の問題から撤去しています。公園も含め総合的に子育て支援施策を考えてまいります。 ・他市と違い、小学校の校庭、子ども園の園庭は、随時開放しています。是非ご利用ください。	10/19 富浦	市長 教育長
50	子育て支援	ブックスタート	ブックスタートは、市が誇れることと思いましたが、中止となりました。図書館長が心を痛めながら読み聞かせの努力をしていますが、ブックスタートのようなわけにはいきません。	ブックスタートは、取りやめましたが、他の方法で図書の充実、子どもの読書推進に努めています。図書館長は、決して心を痛めては仕事をしていません。前向きに日々の活動に取り組んでいただいています。	10/19 富浦	教育長
51	商工観光	起業	人口減少の課題を解消するために、LLC(合同会社)を地域産業に取り入れることで経済の活性化が図られると考えます。若い世代が得意分野で起業しやすい。農林水産業でも可能。	・白浜の長尾小学校跡地活用してサテライトオフィスを運営している企業が、合同会社を立ち上げています。但し自らが選択したものです。中小企業や起業に対する支援は、機械設備補助は、上限500万円、補助率30%があります。 ・ご意見として承ります。創業のためのセミナーは、商工団体や金融機関と一緒に実施していますが、参考にさせていただきます。	10/19 富浦	商工観光部長 市長
52	道路交通	公共交通	生活路線バスは、千歳、南三原、和田浦方面には通らないのか。	バスについて、路線ごとに分かれており、乗り継ぐこととなります。便数は少ない状況です。	10/19 富浦	市長

平成30年度 市政懇談会
【意見・質問・提言等】

No.	大分類	小分類	意見・質問等	回答	会場別	回答者
53	建設環境	ごみ処理施設	君津4市に焼却場に移った場合は、これまで以上に費用がかかるのでは、野焼きの傾向に走るのではという心配があります。ごみステーションには様々な粗大ごみが捨ててあり、収集しないため、私が処分することもありました。今後、粗大ごみの取り扱いには。災害時におけるごみは、道路に高く積まれる状況にはならないですか。	ごみ処理施設について、費用は今よりも安くなる見込みですが、料金への反映は、まだ決まっていません。不法投棄に関しては、啓蒙啓発していきます。粗大ごみ処理は、市内に中継施設をつくる必要があると考えています。災害時の発生ごみについて、想定外の状況として市単独では処理しきれない場合、県から応援をいただき、協力体制をとることになります。	10/19 富浦	市長
54	建設環境	環境対策	コンポスト、家庭用生ごみ処理器への助成はありますか。	コンポストについて以前助成を行っていましたが、需要がなくなったので、現在は実施していません。	10/19 富浦	建設環境部長
55	消防防災	避難所	学校統廃合によって、和田小と南三原小が廃校となった場合の広域避難所としてどう対処しますか。	今の方向性として校舎は取り壊しますが、体育館を残す場合は、広域避難所として利用できるようにします。南三原小に関して、取り壊す、取り壊さないは、決まっていますが、避難場所の確保を優先的に考えていきます。	10/22 和田	市長
56	消防防災	避難所	白渚の一時避難場所、熊野神社は、電気水道トイレがありません。そのような状況の避難所があることを把握していますか。	・和田地区は、防災計画上で56箇所の集会所等が一時避難所になっています。電気の無い所は、発電機を融通して対応を考えていますが、自主防災組織への補助金で整備していただければと思います。 ・津波、地震等の大災害時に、まず一時的に避難をする場所であり、高台等屋外もあります。広域避難所へ避難していただくことを想定していますので、一時避難所の電気設備等については、行政区の中で対応願いたい。	10/22 和田	市民生活部長 市長
57	市政一般	空き公共施設	旧北三原幼稚園について、平成26年度に広域分遣所が建設された時、幼稚園は壊すという約束がありました。跡地を北三原地区祭礼時に使う話になっていましたが、4年も経過していません。このまま継続して4区が使用していると地元負担で壊さなければならぬという話もあったと思います。市ではどうお考えですか。	担当がおらず確認できませんが、取り壊す約束は記憶にありません。地元からしばらくの間使用したいという要望があり、使っただけでおります。地元区では、取り壊して欲しいということでしょうか、確認させてください。	10/22 和田	市長
58	子育て支援	公園整備	小学校の見守りをやっている。小学校閉校により、遊具がない。嶺南小まで足を運べないことから、跡地に遊具を設置して欲しい。	今回の市政懇談会で、子どもたちの遊び場を確保して欲しいという発言をいただいています。また、市長への手紙でも声があります。旧町村から引き継いだ児童公園の遊具は、老朽化に伴う安全面や管理上問題のあるものは撤去しました。子育て環境の整備を目指していくのであれば必要ではないかとの意見に対し、行政課題として受け止めており、考えさせてください。	10/22 和田	市長

平成30年度 市政懇談会
【意見・質問・提言等】

No.	大分類	小分類	意見・質問等	回答	会場別	回答者
59	建設環境	空き家対策	台風24号で空き家から物が飛んできて家の屋根が壊れたという被害事例があります。持ち主がわかっており、修理をするとの話であったのですが、修理できる状況にありません。是非早急に対応を。	所有者がわかっている場合は、直接連絡をしています。本案件も再三連絡し、相手からは修理するという回答があったので対応を待っている状況です。今後指導しても対応されない場合、市で次の段階として強制執行の方法があります。再度指導します。	10/22 和田	建設環境部長
60	農林水産	休耕田	休耕田がますます増えています。対策としてトウモロコシを栽培し、そこへ牛糞を投入している例があります。それには条件はありますか。基準は守られていますか。地域住民が言いにくいことがあり、行政で見回りし、適正管理をお願いしたい。	家畜排せつ物の管理の適正化及び利用の促進に関する法律に基づき、市内の畜産環境問題の解決に努めています。牛糞は産廃となります。圃場への放置は禁止されていますが、肥料として農地に還元する場合は産廃になりません。湿ったものの放置状態は周辺の苦情となり、速やかに耕起するよう指導を徹底しています。日頃から県、市から十分気を付けるよう指導し、畜産農家との共存共栄をしていきたいので、ご理解ください。	10/22 和田	農林水産部長
61	消防防災	避難所	避難指示が出た場合、現在避難場所は旧町村の各一箇所に集約されていますが、山間部等避難できない高齢者への対応は。区では、一時避難所は、全て開けていますが、夜中、詰めるわけにはいきません。行動できない困っている人の近くに避難場所が無いといけないのでは。	普段から地域、親族、民生委員、ケアマネジャー等と関係を作り、共助が大切です。台風等は、明るいうちに避難準備、高齢者等避難開始の発令をしており、連絡を取り合い、避難所に連れていただければと考えます。市は、手上げ方式で災害時要支援者名簿を作成し関係区長、民生委員等に配付しています。今後とも協力をお願いします。	10/24 丸山	市民生活部長
62	消防防災	避難所	避難勧告時に実際に何人が避難しましたか。	9月30日の台風24号で、土砂災害警戒情報が発令され、市内に土砂災害警戒区域が103地域指定されており、当該対象者に避難勧告を発令しました。対象者は518世帯1298人、朝方で、すぐ止んでしまったので実際には避難者はおらず、昼間、台風に備えて、避難準備、高齢者等避難開始を全域に流し、46名の避難者、丸山地区は6名が、地域センターに避難しました。	10/24 丸山	市民生活部長
63	消防防災	避難所	土砂災害警戒区域及び避難場所は、何を見れば確認できますか。	防災マップで確認ください。 市内を40区画に分割 市ホームページに掲載、地域センターで予備を渡します。情報の見直しが必要になっており、平成31年度新しい技術を取り入れて更新を実施し、平成32年度に配布する予定としています。	10/24 丸山	市民生活部長
64	市政一般	移住定住	鋸南町で移住の取り組みについて、インターネット機能を活かして家に居ながらいろいろな仕事ができる内容がテレビで紹介されていました。本市で、他市と違うというアピールポイントを持つこと、明るい未来を発信して欲しい。	クラウドソーシングは、3年ほど前から研修を実施し、受講者の中には仕事をもらえる人が相当数おり、新たな人に教える展開にもなってきました。今年度も実施しています。市の魅力として企業誘致に関して他の市町村と比べ有利さだけでなく、そこで働く人にとっても有利な制度を伝えています。市の知名度は、観光という分野で進めて、南房総は花、海だけでなく、健康ニースの高まりからヘルスツーリズムにも取り組んでいます。	10/24 丸山	商工観光部長

平成30年度 市政懇談会
【意見・質問・提言等】

No.	大分類	小分類	意見・質問等	回答	会場別	回答者
65	社会教育	施設整備	三芳農環境改善センターの改修の着工、完了はいつですか。	平成30年6月に着工、平成31年2月末完了を予定しています。	10/24 丸山	教育次長
66	市政一般	ふるさと納税	将来人口3万人とのことですが、高齢化に伴うものと思います。財源が減少していく中、ふるさと納税が話題となっていますが、本市では、どの程度ありますか。	平成29年度実績で、寄付額約3億円、返礼品及び受付手数料を除くと約1億6千万円くらいが基金に積み、翌年度子育て支援、地域協働事業等に充当しています。	10/24 丸山	総務部長
67	建設環境	国土調査	国土調査の進捗状況は。区の共有地について、土地がデッドロック(行き詰まり)の状況にあります。区では、40筆、70名の共有者があり、中には、連絡が取れず、税金も納めてもらえません。認可地縁団体でも解決できない要素があります。協力をお願いします。地番図、公図、航空写真重ね図を必要としており、市の図面の改善をお願いします。	国土調査は、真野区からはじめ北上する進め方。当時、地元要望により、現地立会だけ先行し、珠師ヶ谷区まで終了、しかし登記は加茂区で止まっています。15年前に立会した方が亡くなり、認証が行えない状況があります。今年度、沓見、岩糸、西原地区の再調査を行います。来年度認証申請を行います。平成31年度加茂、32年度に前田、33年度に岩糸と珠師ヶ谷の一部、34年度に石神の方向で法務局と調整しています。川谷区の調査実施は、相当先になることをご理解ください。	10/24 丸山	建設環境部長
68	農林水産	有害鳥獣対策	イノシシの捕獲後の処理方法として市のクリーンセンターで焼却処理できることとして欲しい。直接持込、生ごみ扱い、費用は、市原市農業振興課と同様無料とすることについて早急に対応することを市に要望します。市原市では、他市からの持込は、認めないとのこと。	・現在市に焼却炉はなく、市原市と銚子市に委託しています。上総4市にごみ処理施設参入を申し入れ、11月～12頃相手方から回答をもらい、その後の協議の中でイノシシの焼却に関して、調整するかどうかということになります。 ・イノシシの処理は大変な負担で、埋めることには限界があると伺っています。焼却には、設備が必要となり市の設置は現実的には難しい。専用施設を県南地域で県施設として建設すること要望していますが、実現していません。富山の一般ごみ処理施設では、炉が持たないであろう。上総4市でのイノシシ焼却について、施設建設費が大きくなるのではないかと。市原市の施設、処理頭数等、確認が必要ですが、本市の状況とは違うと思われるます。	10/24 丸山	市長
69	市政一般	移住定住	移住定住の促進事業は充実していますが、移住定住した人の情報交換の事業は。移住者でも若者、定年後では違うのでグループ分けして情報交換の機会を。移住者は情報発信力があります。移住者同士で情報交換、これに市が協力すれば、人が人を呼ぶという事にもなります。入口だけでなく移住後のケアについても取り組んで欲しい。	ご意見として承り、今後研究していきたい。	10/26 白浜	総務部長
70	道路交通	道路	グリーンラインの照明が開通時と比較して暗い。身洗戸線のスクールバスの道路拡張工事に対して、小学校の体育館の道路の拡幅工事の件、3分団詰所もありスクールバスも通り、道が狭いので青木の方の人も何度も要望しているが取り合ってくれません。よろしくをお願いします。	グリーンラインの照明は一部の器具が壊れるなどして、現在、修理を依頼し、器具を取り寄せているところです。ご迷惑をおかけしますがご理解ください。 道路拡張の件は、現地を確認して、用地確保について区長さんにご協力をいただきながら、検討していきたい。	10/26 白浜	建設環境部長

平成30年度 市政懇談会
【意見・質問・提言等】

No.	大分類	小分類	意見・質問等	回答	会場別	回答者
71	消防防災	防災計画	市では災害時避難行動要支援者の支援計画について具体的な指針が定められていません。各行政区と話し合いながら具体的な計画を作成しなければ解決できない問題です。市ではどう考えていますか。	災害対策基本法の改正により避難行動要支援者名簿の作成が義務付けられ、市でも作成し行政区等へ配りました。自助の取組として「ポンダナ」を作成し配布しました。「災害時避難要支援者支援プラン」には行政区ごとの避難支援計画が大切とされています。市としても避難行動・避難支援の目安は必要と考えていますが、現在それらを示すまでには至っていません。地域の人が実情を一番よく知っており自主防災組織ごとに話し合いの場を持ち、自助・共助の意識をもって取り組んでいただきたい。	10/26 白浜	保健福祉部長
72	農林水産	漁港	青木の港の漂着ゴミ、ホテル棟の雑排水などで悪臭がします。市に電話で対応を依頼しましたが対応してもらえません。考えて欲しい。	状況確認のうえ対応を検討します。	10/26 白浜	農林水産課長
73	道路交通	道路	自転車専用道路が波に洗われて危険な状態。早急に改修が必要です。危険箇所の表示も風で飛んでそのまま。歩く人にとっても危険な状況。本件については行政区要望への対応が遅い。	国道410号に並行する道路。県に報告して対応を要望します。	10/26 白浜	建設環境部長
74	消防防災	避難所	避難所を白浜コミュニティセンターに変更するという説明がありました。いつからですか。また、どのように周知しますか。防災訓練で周知するのも良いと思う。	今後の災害では白浜コミュニティセンターを避難所とします。市の広報紙で周知します。	10/26 白浜	市民生活部長
75	建設環境	空き家対策	空き家の所有者がわからないときの対応。獣が住み着くなど周囲に迷惑がかかる場合もあると聞きます。対策はないでしょうか。	空き家対策特別措置法により、相続人を照会し特定、又は管理者を特定して知らせます。特定できない場合は財産管理人を立てて財産を処分します。全国では2件、自治体の代執行の事例がありますが、当面は、管理者を特定して、対策してもらう等の取り組みを行います。平成27年に区長さんをお願いし、空き家調査を実施しました。市内に460軒の空き家があることが確認され、その内、放置すると危険と判断されるものが118軒ありました。うち白浜では12軒です。地番から権利者を探し、手紙、電話で連絡をしました。現在、対応が完了したのは1軒のみ。放置者には、宅地減税の除外の検討もしています。台風の影響で危険な状況があれば確認しますので連絡ください。	10/26 白浜	建設環境部長
76	学校教育	通学路	通学路の危険箇所となるブロック塀、お墓の点検を早急にしていただきたい。	・通学路のブロック塀は、教育委員会で点検済みです。今後、県土木事務所と幹線道路の点検を行います。違法建築物となる1.2mのブロック塀で鉄筋のないものの点検は、有筋チェッカーを使用して点検できますので、各区等から情報をいただきたい。 ・年2回、幼小中一斉避難訓練のほか、学校毎に小まめに訓練を行うよう指示しています。1学期には登校時の避難訓練を行い、お墓などの危険箇所をよけて避難路を確認しているので問題ないと思いますが、再確認を指示します。2学期の避難訓練は預かり訓練。いざという時は、家庭の安全が確認できるまで一番安全な学校で子どもたちを預かるという考えでおります。	10/26 白浜	建設環境部長 教育長